

Ⅷ 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策一覧

1 米価下落緊急対策支援事業費補助金

事業概要	新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、飲食業の米需要が落ち込み米価が下落したことから、収入が減少した主食用米の販売農家を支援するために補助金を交付した。
決算額	11,834,500 円
特定財源	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金（原油価格・物価高騰対応分）11,834,500 円
利用件数等	79 件
事業の効果	米価下落で打撃を受けた水稻の農業者の安定経営に寄与した。

2 国民健康保険税の減免

事業概要	新型コロナウイルス感染症の影響により、収入の減少等が見込まれる被保険者の国民健康保険税を減免した。（国の特例措置）
減免額	714,900 円
特定財源	国民健康保険給付費等交付金（特別交付金） 358,000 円
利用件数等	5 件
事業の効果	被保険者の経済的な負担軽減に寄与した。

3 国民健康保険の傷病手当金の支給

事業概要	被保険者で、新型コロナウイルス感染症に感染または感染が疑われた被用者の方が、労務に服することができず、給与の全部または一部を受けることができなかった場合に、傷病手当金を支給した。（国の特例措置）
決算額	449,870 円
特定財源	国民健康保険給付費等交付金（特別交付金） 404,000 円
利用件数等	13 件
事業の効果	被保険者の生活保障に寄与した。

4 後期高齢者医療保険料の減免

事業概要	新型コロナウイルス感染症の影響により、収入の減少等が見込まれる被保険者の後期高齢者医療保険料を減免した。（国の特例措置）
減免額	40,800 円
特定財源	※愛知県後期高齢者医療広域連合に納付する保険料から減免
利用件数等	1 件
事業の効果	被保険者の経済的な負担軽減に寄与した。

5 後期高齢者医療の傷病手当金の支給

事業概要	被保険者で、新型コロナウイルス感染症に感染または感染が疑われた被用者の方が、労務に服することができず、給与の全部または一部を受けることができなかった場合に、傷病手当金を支給した。（国の特例措置）
決算額	20,240 円
特定財源	※愛知県後期高齢者医療広域連合から支給
利用件数等	1 件
事業の効果	被保険者の生活保障に寄与した。

6 住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金事業

事業概要	新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中、様々な困難に直面した方々が、速やかに生活・暮らしの支援を受けられるよう、住民税非課税世帯等に対して、1 世帯あたり 10 万の現金を「プッシュ型」で給付した。
決算額	52,052,132 円（36,355,649 円返還金除く）
特定財源	令和 4 年度子育て世帯等臨時特別支援事業費補助金
利用件数等	348 世帯
事業の効果	対象者への給付時期が昨今の物価高騰とも重なったことから、給付金が生活・暮らしへの支援につながっているものと思われる。

7 賄材料費給食物資（学校・保育園）

事業概要	新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中で原油価格・物価高騰に直面する保護者の小学校・中学校及び保育園の給食費の負担軽減を図った。
決算額	7,271,726 円
特定財源	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金（原油価格・物価高騰対応分）1,463,132 円
利用件数等	・ 保育園 3,000,000 円分 ・ 小学校 282,089 食（児童 1 食あたり 10 円 ・ 中学校 120,903 食（生徒 1 食あたり 12 円）
事業の効果	園児・児童・生徒の保護者への負担軽減（給食費値上相当分）を行うことができた。

8 民間保育所給食費補助

事業概要	民間保育所の給食費を支援し、新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中で原油価格・物価高騰に直面する事業者や保護者の負担軽減を図った。
決算額	1,903,560 円
特定財源	・ 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 471,320 円（原油価格・物価高騰対応分 306,760 円、重点交付金分 164,560 円） ・ 愛知県保育所等給食費負担軽減補助金 1,268,000 円
利用件数等	47,589 人（のべ人数）
事業の効果	民間保育所事業者及び保護者の経済的な負担に寄与した。

9 新型コロナウイルス感染症対策協力金支給事業

事業概要	本町の新型コロナウイルスワクチン集団接種を始めとした感染症対策に協力した医療機関等に対して、協力金を支給した。
決算額	11,000,000 円
特定財源	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金（通常分）11,000,000 円
利用件数等	18 件
事業の効果	コロナ禍における医療機関等の運営に資金面で寄与するとともに、支給後も続いた集団接種への協力を継続して得らえることができた。

1 0 高齢者等インフルエンザ予防接種費用助成

事業概要	重症化リスクの高い高齢者等に対してインフルエンザ定期予防接種を推進することで、新型コロナウイルス感染症に対応する医療機関への負担を軽減した。
決算額	17,838,960 円
特定財源	・新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金（通常分）6,614,000 円 ・愛知県高齢者インフルエンザ予防接種費補助金 3,808,800 円
利用件数等	インフルエンザ接種件数 4,069 人（うち対象者 3,174 人）
事業の効果	インフルエンザ予防接種の接種率が 71.7%に増加（R3 年度 66.0%）し、発症予防効果の増大により医療機関への負担軽減に寄与した

1 1 介護保険料の減免

事業概要	新型コロナウイルス感染症の影響により、収入の減少等が見込まれる被保険者等に係る介護保険料を減免した。（国の特例措置）
決算額	116,300 円
特定財源	特別調整交付金（令和 5 年度収入） 116,300 円
利用件数等	2 件
事業の効果	被保険者の経済的な負担に寄与した。

1 2 水道基本料金の免除

事業概要	原油価格や物価の高騰等により影響を受ける町民生活及び経済活動への支援を目的とし、水道基本料金 4 か月分（令和 4 年 12 月～令和 5 年 3 月請求分）の免除を行った。
決算額	33,682,506 円
特定財源	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 28,722,048 円（原油価格・物価高騰対応分 24,694,608 円、重点交付金分 4,027,440 円）
利用件数等	18,857 件（のべ件数）
事業の効果	水道使用者の経済的な負担軽減に寄与した。

1 3 感染症対策等の学校教育活動継続支援事業

事業概要	感染リスクを最小限にしながら円滑に教育活動を継続するため、学校における感染症対策のための消耗品や備品を購入した。
決算額	3,146,574 円 消耗品 1,342,882 円 備品 1,803,692 円
特定財源	学校保健特別対策事業費補助金 1,573,000 円
利用件数等	—
事業の効果	教育活動を継続するため、校内の消毒等に必要な手袋や消毒関係の消耗品を購入し、感染症対策を徹底し、空気清浄機、扇風機、加湿器、パーテーション、衝立により教室内の感染防止対策を行った。また、アクセスポイントを設置し、密回避のための少人数グループでの学習に対応した。

1 4 子育て世帯への支援金給付

事業概要	コロナ禍におけるエネルギー・食料品価格等の物価高騰に伴う子育て世帯支援のため、幼稚園・保育園、小中学生のお子さん等を養育するご家庭を対象に保護者の養育費負担を軽減するため支援金を交付した。
決算額	32,660,000 円
特定財源	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金（重点交付金分）32,660,000 円
利用件数等	2,507 件
事業の効果	保護者の経済的な負担軽減に寄与した。

決算額 合計 171,860,068 円

減免額 合計 872,000 円